

第 55 回 WIN 定例講演会・第 10 回人間情報学会講演会 『震災後の日本～情報センシング技術の役割～』

主催：特定非営利活動法人 ウェアラブル環境情報ネット推進機構

共催：人間情報学会

後援：情報処理学会 UBI 研究会、特定非営利活動法人ヒューマンインタフェース学会

【企画趣旨】

3月の東日本大震災を契機に、日本の再生に向けて人間と技術との関係を問い直す必要性が唱えられている。これまで経験しなかった大きな震災は、携帯通信網のダウン、技術絶対神話の崩壊等、日本中に様々なメッセージを送り出した。そこで本講演会では、大震災後 1 年を迎えるにあたり、いま何をすべきかについて各分野の第一人者から提言を行う。テーマは、震災後の日本において人間が求める技術・情報技術のあり方から身体への影響まで幅広く取り上げた。

日 時：平成 24 年 3 月 14 日（水） 13:30～17:00

会 場：東京大学 山上会館 2 階 大会議室（東京都文京区本郷 7-3-1）

会 費：会員:1 万円、一般:1 万 5 千円、学校関係者: 3 千円（資料代）

申込方法：事務局までメールにてお申込みください。（E-mail：admin@npowin.org）

ポスターセッション（時間：12:00～13:30 会場：山上会館 2 階 大会議室前）

～講演会プログラム～

13:30 -14:25 基調講演. 『これからの日本を支える技術と制度』
坂村 健 氏（東京大学大学院情報学環 教授）

14:25 -15:20 講演. 『放射線と放射能及びその影響について知ろう』
柴田 徳思氏（東京大学・高エネルギー加速器研究機構・
総合研究大学院大学 名誉教授）

<休憩>

15:30 -16:05 講演. 『大震災時の情報伝達と意思決定』
堀田 昌英氏（東京大学大学院新領域創成科学研究科 教授）

16:05 -16:40 講演. 『マイクロ・ナノマシニング技術により作製するマイクロセンサおよび
エネルギーハーベスタの震災復興における役割』
桑野 博喜氏（東北大学大学院工学研究科 教授）

16:40 -16:50 医学講座. 『10 分でわかる心臓のしくみ』
吉田 隆嘉氏（東京理科大学 客員教授／本郷赤門前クリニック院長）

16:50 -17:00 WIN グループ活動報告 WIN 理事長 板生 清

<閉会>

..... 交流会

日 時：平成 24 年 3 月 14 日（水） 17:30～19:30

会 場：東京大学 山上会館 1 階 談話室

会 費：5 千円